

再生医療産業化推進事業（再生医療情報発信事業）に係る  
公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

令和4年7月1日（金曜日）

1. 日時及び場所

○ 書類審査及びプレゼンテーション審査

令和4年7月1日（金曜日） 14時から15時30分

ライフサイエンス産業課会議室

2. 審査方法

あらかじめ定めた審査基準（公募要領に記載）に基づき、3名の選定委員が書類審査及びプレゼンテーション審査により100点満点で総合評価を行った。最終的に各選定委員の評価を集計し、評価点数の平均が60点を超え、提案者が1者であったことから、提案者を最優秀提案者として選定。

3. 審査対象者（提案者）

（1）株式会社電通 関西支社

4. 議事要旨

- ・選定委員会の公開・非公開について審議（非公開に決定）
- ・審査方法及び審査基準の確認  
（総合評価点の平均が60点に満たない場合は選定しない旨を確認）
- ・企画提案部分について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施
- ・その後、選定委員から20分間の質疑応答を実施。

【主な委員意見】

- 万博との連携や未来医療国際拠点の活用について、類似事業の経験や関係機関・企業ネットワークを踏まえた提案がされている。
- 類似事業の経験や関係機関・企業ネットワークを有する人員を配置しており、本事業の遂行体制を評価できる。
- 本事業の実施にあたり、より一層充実した結果が得られるよう、大阪が再生医療に関する発信の拠点となるべく、社会の関心を高め、未来の医療に期待を持ってもらうために何が重要なのか情報収集を行った上で、中之島の都心立地や集積する企業、府内を中心とする研究機関、医療機関等の強みを活かした効率的かつ効果的な情報発信手法の検討をお願いしたい。

5. 選定委員会委員の氏名及び選定理由（五十音順）

| 所属・職名等                | 氏名    | 選任理由                                    |
|-----------------------|-------|---|
| 日本公認会計士協会近畿会 公認会計士    | 坂口 建太 | 企業会計や経営の専門家としての知見を活かし、審査していただくため        |
| 一般社団法人日本再生医療学会 副理事長   | 西田 幸二 | 再生医療に関する知見などを活かし、提案の必要性や実効性について審査いただくため |
| 国立大学法人大阪大学 共創機構 渉外部門長 | 正城 敏博 | 産学官連携の経験などを活かし、提案項目の具体性などについて審査いただくため   |